

平成25年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年1月10日

上場取引所 福

上場会社名 株式会社 エムビーエス
 コード番号 1401 URL <http://www.homemakeup.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年1月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 山本 貴士
 (氏名) 栗山 征樹

TEL 0836-37-6585

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年5月期第2四半期の業績(平成24年6月1日～平成24年11月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年5月期第2四半期	665	11.0	38	△31.5	46	21.5	26	47.4
24年5月期第2四半期	599	10.3	56	71.3	38	2.9	17	77.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年5月期第2四半期	42.32	42.18
24年5月期第2四半期	28.69	28.58

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年5月期第2四半期	1,391	529	38.0	870.05
24年5月期	1,137	481	42.3	777.80

(参考) 自己資本 25年5月期第2四半期 529百万円 24年5月期 481百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年5月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年5月期	—	0.00	—	—	—
25年5月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年5月期の業績予想(平成24年6月1日～平成25年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,638	30.7	95	2.2	98	21.0	51	27.5	82.32

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年5月期2Q	619,500 株	24年5月期	619,500 株
25年5月期2Q	11,400 株	24年5月期	— 株
25年5月期2Q	618,939 株	24年5月期2Q	619,500 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通しの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信〔添付資料〕P.3「(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	3
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報等	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興関連需要等により緩やかな回復基調にあるものの、欧州を中心とした世界経済の停滞、米国経済の回復の遅れ、さらには電気料金の値上げや消費税増税の動きにより内需も減速感が強まる等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

建設業界におきましては、東日本大震災の復興関連需要を除き、公共工事の減少や民間設備投資の低迷等、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社は、前事業年度に開設した横浜支店の受注基盤の確立及び既存店におけるパートナー（工務店等）との関係強化に取り組み、受注拡大を図って参りました。また、「コスト・利益意識の徹底」を方針に原価低減と経費削減に取り組み、施工管理と品質・技術向上に努めるとともに、人材育成を積極的に行い、請負工事における業容拡大やスケールメリットによる収益力の向上等も図って参りました。

これらにより、当第2四半期累計期間における売上高は、665,724千円（前年同期比11.0%増）となりました。また、営業利益は、事業拡大に備えた施工・営業社員の増員による人件費の増加等により38,951千円（前年同期比31.5%減）、経常利益は、外国社債に関する有価証券利息5,614千円、支払利息2,130千円の計上等により46,936千円（前年同期比21.5%増）となり、四半期純利益は、法人税等の計上により26,192千円（前年同期比47.4%増）となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりであります。

（ホームメイキャップ事業）

ホームメイキャップ事業におきましては、ホームメイキャップ工法による内外装リフォーム工事等の増加により、売上高は608,298千円（前年同期比11.5%増）となりました。セグメント利益につきましては、事業拡大に備えた施工・営業社員の増員による人件費の増加等により、90,415千円（前年同期比10.0%減）となりました。

（建築工事業）

建築工事業におきましては、新築及び改修工事等の増加により、売上高は49,374千円（前年同期比76.0%増）となりました。セグメント利益は、新築及び改修工事等の増加により、1,509千円（前年同期はセグメント損失2,628千円）となりました。

（不動産事業）

不動産事業におきましては、不動産売買及び仲介の案件減少等により、売上高は5,171千円（前年同期比78.5%減）となりました。セグメント利益は、不動産売買及び仲介の案件減少等により、2,692千円（前年同期比76.5%減）となりました。

（その他）

加盟店関連事業等で構成されるその他の事業におきましては、材料販売等の増加により、売上高は2,880千円（前年同期比31.6%増）となりました。セグメント利益は、材料販売等の増加により、846千円（前年同期はセグメント損失543千円）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第2四半期会計期間末における資産の部は、前事業年度末に比べ254,164千円増加し、1,391,961千円となりました。これは主に、現金及び預金の70,987千円の増加、投資有価証券の43,240千円の増加、未成工事支出金の37,334千円の増加、完成工事未収入金の28,425千円の増加等によるものであります。

負債の部は、前事業年度末に比べ206,934千円増加し、862,881千円となりました。これは主に、長期借入金の186,569千円の増加、工事未払金の40,268千円の増加、1年内返済予定の長期借入金の38,957千円の増加、1年内償還予定の社債の100,000千円の減少等によるものであります。

純資産の部は、前事業年度末に比べ47,230千円増加し、529,080千円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金の29,701千円の増加等によるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年7月12日に発表いたしました平成25年5月期業績予想につきましては、現時点において変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年5月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	93,221	164,208
受取手形	33,290	61,545
完成工事未収入金	219,394	247,819
売掛金	274	1,340
原材料及び貯蔵品	24,091	21,564
未成工事支出金	32,271	69,606
仕掛販売用不動産	9,594	—
販売用不動産	4,036	12,371
その他	8,179	44,625
貸倒引当金	△4,584	△5,526
流動資産合計	419,771	617,556
固定資産		
有形固定資産	116,503	114,016
無形固定資産	1,714	1,302
投資その他の資産		
投資不動産	320,567	320,567
投資有価証券	219,380	262,621
その他	69,414	84,036
貸倒引当金	△9,554	△8,138
投資その他の資産合計	599,807	659,086
固定資産合計	718,025	774,405
資産合計	1,137,797	1,391,961
負債の部		
流動負債		
工事未払金	140,103	180,371
買掛金	15,025	31,288
短期借入金	50,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	36,820	75,777
1年内償還予定の社債	110,000	10,000
未払法人税等	19,334	21,138
完成工事補償引当金	37,367	41,514
その他	33,849	45,486
流動負債合計	442,500	455,578
固定負債		
社債	30,000	25,000
長期借入金	173,009	359,578
資産除去債務	3,122	3,132
その他	7,314	19,592
固定負債合計	213,446	407,302
負債合計	655,946	862,881

(単位:千円)

	前事業年度 (平成24年5月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	185,012	185,012
資本剰余金	165,642	165,642
利益剰余金	136,191	162,383
自己株式	—	△8,664
株主資本合計	486,845	504,373
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△4,994	24,706
評価・換算差額等合計	△4,994	24,706
純資産合計	481,850	529,080
負債純資産合計	1,137,797	1,391,961

(2) 四半期損益計算書
第2四半期累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年11月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)
売上高	599,616	665,724
売上原価	409,466	479,085
売上総利益	190,150	186,639
販売費及び一般管理費	133,322	147,687
営業利益	56,828	38,951
営業外収益		
デリバティブ評価益	15,065	—
不動産賃貸収入	9,149	1,913
有価証券利息	670	5,614
その他	1,124	3,581
営業外収益合計	26,010	11,109
営業外費用		
為替差損	29,911	—
支払利息	3,366	2,130
貸倒引当金繰入額	10,000	—
その他	923	994
営業外費用合計	44,201	3,124
経常利益	38,636	46,936
税引前四半期純利益	38,636	46,936
法人税、住民税及び事業税	19,107	20,112
法人税等調整額	1,757	631
法人税等合計	20,865	20,743
四半期純利益	17,771	26,192

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年11月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	38,636	46,936
減価償却費	3,242	2,789
貸倒引当金の増減額(△は減少)	10,399	△473
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	4,194	4,146
受取利息及び受取配当金	△1,070	△5,915
不動産賃貸収入	△6,935	—
支払利息	3,366	2,130
売上債権の増減額(△は増加)	△34,341	△57,746
たな卸資産の増減額(△は増加)	4,382	△33,547
仕入債務の増減額(△は減少)	48,959	56,531
その他	△23,772	△1,245
小計	47,062	13,606
利息及び配当金の受取額	324	301
利息の支払額	△3,290	△2,833
法人税等の支払額	△27,911	△18,440
営業活動によるキャッシュ・フロー	16,184	△7,365
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△10,000	—
定期預金の払戻による収入	9,202	—
保険積立金の積立による支出	△16,548	△15,787
投資有価証券の取得による支出	△210,675	—
投資不動産の賃貸による収入	11,558	—
貸付けによる支出	△10,000	△15,000
貸付金の回収による収入	302	311
敷金及び保証金の差入による支出	△907	△267
敷金及び保証金の回収による収入	1,128	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△225,939	△30,742
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	60,000	50,000
短期借入金の返済による支出	△125,000	△50,000
長期借入れによる収入	—	250,000
長期借入金の返済による支出	△26,922	△24,473
リース債務の返済による支出	△719	△762
社債の償還による支出	△5,000	△105,000
自己株式の取得による支出	—	△8,697
財務活動によるキャッシュ・フロー	△97,641	111,066
現金及び現金同等物に係る換算差額	△29,748	△1,970
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△337,145	70,987
現金及び現金同等物の期首残高	370,857	93,221
現金及び現金同等物の四半期末残高	33,712	164,208

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期累計期間(自平成23年6月1日至平成23年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	ホームメイ キャ ップ事業	建築工事業	不動産事業	小計		
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	545,347	28,048	24,031	597,427	2,189	599,616
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	545,347	28,048	24,031	597,427	2,189	599,616
セグメント利益又は損失 (△)	100,476	△2,628	11,479	109,328	△543	108,784

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、加盟店関連事業等を含んでおりま
す。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主
な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	109,328
「その他」の区分の損失	△543
全社費用(注)	△51,956
四半期損益計算書の営業利益	56,828

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期累計期間(自平成24年6月1日至平成24年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	ホームメイ キャ ップ事業	建築工事業	不動産事業	小計		
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	608,298	49,374	5,171	662,843	2,880	665,724
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	608,298	49,374	5,171	662,843	2,880	665,724
セグメント利益	90,415	1,509	2,692	94,617	846	95,463

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、加盟店関連事業等を含んでおりま
す。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主
な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	94,617
「その他」の区分の利益	846
全社費用(注)	△56,512
四半期損益計算書の営業利益	38,951

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、第2四半期会計期間において、平成24年11月20日開催の臨時取締役会における自己株式の
取得決議に基づき、平成24年11月22日付で自己株式11,400株の取得を行いました。この結果、当第2
四半期累計期間において、自己株式が8,664千円増加し、当第2四半期会計期間末において8,664千円
となっております。